

(お知らせ)

平成 26 年 3 月 10 日
沖縄電力株式会社

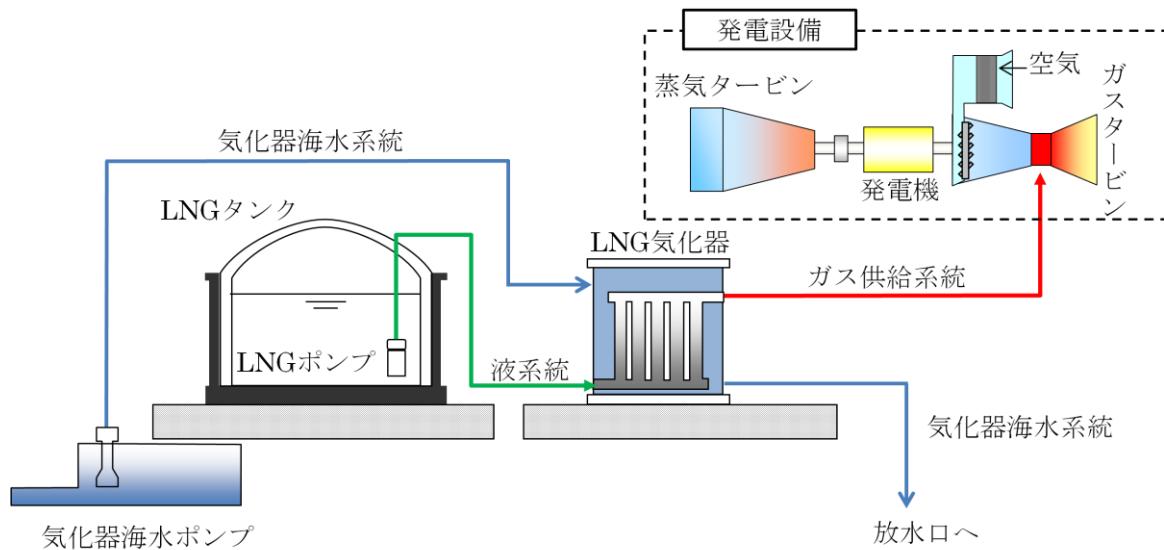
吉の浦火力発電所 1 号機の停止について

3 月 7 日(金) 15 時 58 分に発生しました吉の浦火力発電所 1 号機の停止に伴う停電について(平成 26 年 3 月 7 日(金)にプレスリリース済)、ご不便をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。調査中でした 1 号機の停止原因についてお知らせ致します。

吉の浦火力発電所 1・2 号共通設備である LNG (液化天然ガス) 設備の電源設備の点検作業中、機器操作を誤ったことにより、気化器海水ポンプが停止しました。これに伴い、発電中だった 1 号機へのガス供給が停止したため、設備保護のための安全装置が作動し発電設備の自動停止に至りました。

今後、このような事故を起こさぬよう再発防止に万全を期してまいります。

なお、今回の事故による発電所周辺の環境への影響はございません。



【補足】

LNG は天然ガスをマイナス 162°C の極低温まで冷却して液化したものです。

液体燃料である LNG は、LNG タンクから LNG ポンプで LNG 気化器に送られ、気化器を経てガス化されガスタービンの燃料として送られます。気化器では LNG を通した配管に海水を散水することにより LNG の温度を上げ、ガス化しています。気化器海水ポンプは、気化器に海水を供給するための設備です。

以上